

「国産木材を活用した大阪市東成区役所附設会館整備業務委託」
にかかる公募型プロポーザル選定結果について

1 案件名称

国産木材を活用した大阪市東成区役所附設会館整備業務
契約期間 契約締結日から令和9年3月19日まで

2 選定した委託予定事業者

飛驒産業株式会社

3 公募期間

令和8年7月6日から令和8年8月14日

4 学識経験者等の意見を聴取する選定会議による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
下山 陽介	中小企業診断士
野村 恭代	大阪公立大学都市科学・防災研究センター 教授
山内 靖朗	藤の家建築設計事務所 主宰 大阪芸術大学芸術学部建築学科 准教授

(2) 選定会議の開催日

令和8年8月24日

(3) 審査基準及び方法

審査基準		審査内容	配点
① 事業の 企画内容	全体整備	本業務の目的及び内容を理解し、区及び当該施設の課題等を的確に把握し、それを解決できる適切な実施方針となっているか。(20点)	70点
	デザイン・木質化	・整備全体の考え方が明確かつ統一感のとれたものであるか。また、既存の設備、什器とも調和のとれた提案がなされているか。 ・木の温もりを感じられ、利用者のやすら	

		ぎや心地よさを与える空間となっているか。(20 点)	
	安全性・耐久性	安全性(防火の観点)や耐久性(メンテナンス)に関して十分に考慮されているか。(10 点)	
	独自提案	仕様書の記載を踏まえ、事業目的に資する事業者の強みを活かした独自提案がなされているか。(20 点)	
② 事業の実施体制 スケジュールの妥当性		・組織体制・運営基盤に問題なく、本業務を遂行するための十分な経験・技術力を有するか。 ・業務の実施体制・実施手順およびスケジュールは適切であるか。	10 点
③ 類似業務の実績		・同種又は類似業務の受託実績(壁面木質化・木製什器の整備)が十分であるか。	10 点
④ 提案価格		・整備に係る積算経費について、積算根拠が明確かつ妥当なものであるか。	10 点

審査は、学識経験者等で構成する選定委員会において上記の選定基準に基づき、書類審査及びプレゼンテーション審査を実施し、全委員の平均評価点により、最優秀提案事業者を選定する。

但し、最高点の者が複数者いる場合は、企画提案における「事業の企画内容」の点数が高い方とし、これにより決定しない場合は、順に「事業の実施体制」、「類似業務の実績」、「所要経費、積算見積金額」が高い方とする。

なお、その評価点数が全委員の平均で 60 点に満たない場合は、選定対象とはしない。

(4) 審査を行った事業者 (五十音順)

ANT 空間研究所

株式会社スピカ

株式会社メーベル

株式会社ようび

飛驒産業株式会社 全 5 者

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）（合計点の高い順）

審査基準	A 社	B 社	C 社	D 社	E 社
事業の企画内容 （全体整備、デザイン・木質化、安全性・耐久性、独自提案）	184	172	160	148	124
事業の実施体制 スケジュールの妥当性	27	26	23	25	13
類似業務の実績	30	27	16	20	16
提案価格	25	25	23	20	23
合 計	266	250	222	213	176
平均評価点	88	83	74	71	58

5 付帯意見

館内の木質化にあたり、単に壁や什器を木質構造にするのではなく、提案のあった来館者を楽しませる工夫を更にふくらませ、区民センター内部を森に見立て、動物や昆虫のアートパネルを用い、物語やイベント性を持たせた施工や木材、木製品を身近に感じられる施工に努められたい。